

Vila do Conde

について



ヴィラ・ド・コンデ

ヴィラ・ド・コンデ (Vila do Conde) は静かな都市ですが、大航海時代に造船で重要な町となり、繁栄しました。

地元の人々の生活に海はつねに大きな影響を与えてきました。少なくとも17世紀からここで生産されている有名なボビンレースのモチーフは、海がヒントになっています。後に、この素晴らしい芸術の技術と知識は、ポルトガルの北海岸の他の地域にも広がり、ガリシア (Galicia) にまで及びました。その美しい品のいくつかは地元のレース博物館で鑑賞することができます。

しかし、この都市の生活に工芸品が果たす重要な役割は、レース編みだけのことではありません。ヴィラ・ド・コンデでは毎年7～8月に、工芸品市としてはポルトガルで最も重要なイベントの1つ、全国工芸品市が開かれています。